

精密計測用の中型・標準交流電流センサ

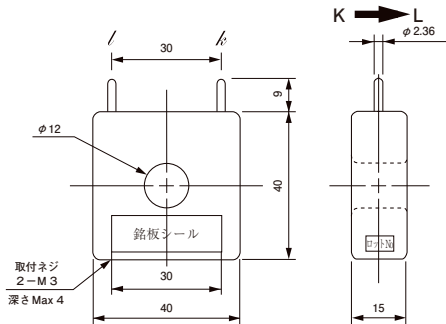


型式 CTL-12-S30-10Z

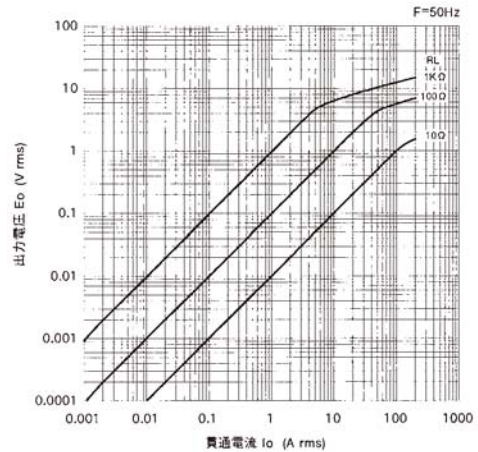
〔特長〕

- 貫通穴径φ12の精密計測用中型標準センサ。
- 高透磁率パーマロイコア採用で、1mA～100Aのワイドレンジをカバー。
- 1000:1の高変流比で、二次電流が小さく直接電子回路へのインターフェースが可能。
- 出力端子は(φ2.36×9ℓ)の丸ピンで堅牢な構造。リード線ハンダ付、または、別売コネクタセットいずれにも対応可。
- パネル取付用には、別売取付金具(HLD-12)が用意されています。

〔外形図〕



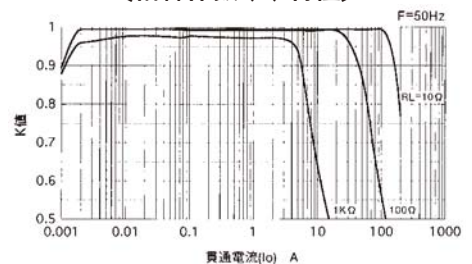
〔出力電圧特性〕



〔仕様〕

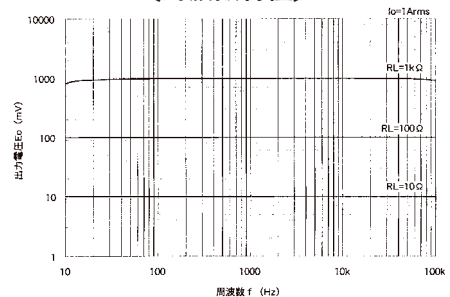
型式	CTL-12-S30-10Z
適用電流	1mA～100Arms (50 / 60Hz)、 $R_L \leq 10\Omega$
最大許容電流	250Arms連続
飽和限界電流	130Arms (50 / 60Hz)、 $R_L \leq 1\Omega$
出力特性	出力電圧特性図参照
直線性	結合係数(K)特性図参照 (リニアセンサとしての利用は(K)特性がフラットな領域を使用してください。)
二次巻数(n)	1000±2ターン
二次巻線抵抗	31±3Ω (参考値)
耐電圧	AC2000V、1分間(貫通穴-出力端子間)
絶縁抵抗	DC500V、100MΩ以上(貫通穴-出力端子間)
使用条件	-20℃～+75℃
保存条件	-30℃～+90℃
構造	PBT樹脂ケース、エポキシ片面充填封止
出力端子	φ2.36×9ℓ (丸ピン)、錫メッキ付
重量	約50g

〔結合係数(K)特性〕



(負荷抵抗と貫通電流から(K)を読み取り出力電圧が計算できます。)
 $E_o = K \cdot I_o \cdot R_L / n$ (Vrms)

〔周波数特性〕



- 備考(1) 出力電圧は、貫通電流/負荷抵抗/結合係数(K)等のパラメータにより変化します。各特性図をよく吟味して使用条件を設定してください。
- (2) 結合係数(K)値が0.9以下での使用は製品個体差が出やすい領域となるため、十分なマージンを持ってご使用ください。
- (3) 通電中の二次側開放は高電圧が発生する場合があります危険ですし、故障の原因になります。